

「大川の駅」ニュース

令和6年7月26日発行

地盤対策工事が始まりました！



ドレイン施工イメージ写真

この工法は、粘性土の軟弱地盤対策として、施工性、経済性に優れた工法です。

整備予定地の着工時の様子（令和6年7月3日撮影）

本工事は最初に軟弱地盤対策工を行い、次に盛土を実施して完成となります。

軟弱地盤対策工はプラスチックボードドレイン工法により実施します。また、盛土材については、国及び福岡県の御協力により、建設工事で発生した建設発生土を譲り受け、利用することとしています。これにより、「大川の駅」整備の事業費縮減を図り、資源の有効利用に努めています。

盛土材仮置き場（令和6年7月3日撮影）



大川市水処理センター



三丸公共用地

事業の進捗状況

